

当行では2015年1月より地方創生に関する体制整備を行い、地方創生担当部を設けるとともに全店の支店長を地方創生サポーターに任命して各地方公共団体の地方版「総合戦略」の実現を支援しております。

地方創生応援融資や移住・定住促進ローンなどの専用商品を取扱っているほか、東京・大阪・岡山・広島に移住定住相談窓口を設置し、関係人口の増加に取り組むなど、地域と連携したさまざまな取組みを実施しております。

故郷とっとり
応援定期預金

地域おこし協力隊の
伴走支援

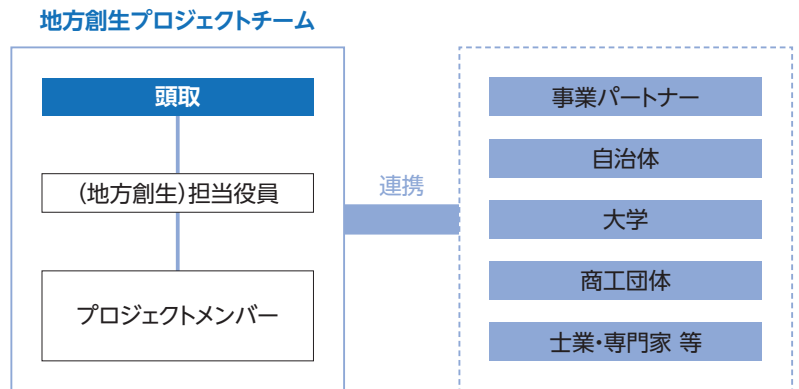
とっとり地方創生ファンド

地域商社とっとり

地域経済活性化に向けた地方創生の取組み

■頭取直轄の「地方創生プロジェクトチーム」の設置

当行では、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた地域経済を支えることを目的に、2021年4月に頭取直轄のプロジェクトチームを設置しました。新たに地方創生担当役員を任命したほか、人員を増員して体制を整備し、今後は、自治体や大学、産業界等とも連携した施策を企画・立案し、迅速な意思決定のもと実現に向けた取組みを進めていくことで、地域活性化につなげてまいります。



当行では、これまでの地方創生施策のなかで、ジビエ産業化支援やインキュベーション複合施設「隼Lab.」の運営・入居事業者支援、地域連携DMO「麒麟のまち観光局」による観光振興、倉吉観光まちづくり支援、「とっとりまちづくりファンド」等を活用した遊休不動産のリノベーション支援などに取組んでまいりました。こうした好事例を地域へ横展開していくほか、各自治体の第2期総合戦略の開始にあたり、それぞれの自治体の課題解決につながる施策提案などを実施してまいります。

■倉吉観光まちづくり支援

2020年度は、鳥取県中部に位置する倉吉市の観光まちづくり支援に取り組みました。倉吉市は、国重要伝統的建造物群保存地区に選定された「白壁土蔵群」や、桜の名所である「打吹公園」など、風情ある街並みが残されています。

当行では、古民家を活用したクラフトビール醸造所や、蔵を活用したワイナリーを開設する事業者を支援したほか、町屋や文化財を活用して新たな観光資源を生み出す事業者の支援を行いました。



小川家住宅



倉吉白壁土蔵群



クラフトビール醸造所

2020年10月には、倉吉市、株式会社赤瓦、小川家当主 齋藤 信子氏、バリューマネジメント株式会社および地元金融機関と、鳥取県指定保護文化財「小川家住宅」を活用した観光まちづくりにおける連携協定を締結しました。この協定は、倉吉市の古民家や旧店舗、文化財等を整備・改修して宿泊施設とすることで、観光地としてのエリア価値向上につなげるものです。